

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート							No.	31-1																																									
PDCA	主要事業名	文化振興事業	部課名	教育部 生涯学習課	担当	北上	内線	23-7341																																									
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 2 - 2 単位施策：文化の振興と継承 全体事業期間： 令和 3 年度 ～ 3 年度 全体事業費等： 2,658 千円 会計 一般会計 歳出科目：09.05.01.05.01 3か年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円																																																
	事業概要等	事業概要：文化芸術は、人々の創造性を育み、その表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものである。文化芸術活動に触れられる機会を、子どもから高齢者まで、障がい者や在留外国人などが生涯を通じて享受できる環境を整え、地域における多様な文化芸術を振興する。																																															
		事業目的：文化による多様な価値観の形成と地域の包括的環境の推進による文化芸術の社会的価値の醸成を図るため、事業を実施する。																																															
		事業内容：半田市文化協会の支援、文化活動全国大会等出場激励金の支給、ファミリープログラムの開催を通して文化振興を図る。																																															
		問題点・課題等：文化芸術事業は効果が図りにくく、長期的に継続することが必要な事業である。																																															
	予算額	主要事業とする理由																																															
	2,658 千円	市民の生活に文化が浸透することで心が豊かになり、生活が潤いに満ちていくために半田市の文化芸術を推進していく必要があるため。																																															
	財源内訳	得られる成果																																															
	市費	人々の創造性を育み表現力を高め、多様性を受け入れて相互に理解し尊重し合うといった心豊かな地域社会をつくることことができる。																																															
	2,251 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファミリープログラムのチケット売上</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>84.0</td> <td>84.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>激励金申出件数</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>407 千円</td> <td></td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>37</td> <td>37</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>							目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	ファミリープログラムのチケット売上	実績値	—	—	%		目標値	—	100.0	100.0	%	鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）	実績値	—	—	%		目標値	—	84.0	84.0	%	その他	激励金申出件数	実績値	—	12	—	件	407 千円		目標値	—	37	37	件
	目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																												
	ファミリープログラムのチケット売上	実績値	—	—	%																																												
		目標値	—	100.0	100.0	%																																											
	鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）	実績値	—	—	%																																												
		目標値	—	84.0	84.0	%																																											
その他	激励金申出件数	実績値	—	12	—	件																																											
407 千円		目標値	—	37	37	件																																											
国費	0 千円																																																
県費	0 千円																																																
その他	407 千円																																																
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																															
	1,206 千円	市民が文化芸術に触れるきっかけを作ることができ、多様性を受け入れ尊重し合える心豊かな地域社会の形成に向けて少しつつではあるが前進した。																																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファミリープログラムのチケット売上</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>84.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>激励金申出件数</td> <td>実績値</td> <td>24</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>37</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>							成果指標	令和3年度	単位	ファミリープログラムのチケット売上	実績値	—	%		目標値	100.0	%	鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）	実績値	—	%		目標値	84.0	%	激励金申出件数	実績値	24	件		目標値	37	件														
	成果指標	令和3年度	単位																																														
	ファミリープログラムのチケット売上	実績値	—	%																																													
		目標値	100.0	%																																													
	鑑賞・体験事業の満足度（ファミリープログラム）	実績値	—	%																																													
		目標値	84.0	%																																													
	激励金申出件数	実績値	24	件																																													
		目標値	37	件																																													
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を求められる状況下ではあったが、予定した事業が実施できる方法を模索して事業を実施した。結果として、海外アーティストの招へいを伴うファミリープログラム（愛知県芸術劇場との共催事業）は中止せざるを得なかったが、地元出身アーティストによる「巡〜MeguRee」コンサートや半田市美術館と共催する形の「アール・ブリュット展」といった市の主催・共催事業の多くは実施することができた。激励金については、目標値に達することはできなかったが、各種全国大会等の開催が困難であった前年度に比べて申出件数は増加した。なお、「半田市文化芸術推進計画」を策定し、今後の本市の文化振興の展望を明確にすることができた。																																															
	A 今後の課題の解決に向けた方向性	改善推進 令和3年度に策定した「半田市文化芸術推進計画」に基づき、音楽を中心とした文化芸術によるまちづくりを進めるとともに、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に親しめる機会を充実させていく。																																															
観点別評価	必要性		有効性		効率性																																												
	①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト	ない																																											
	②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	削減余地	※対象・手段の変更																																											
	③休廃止の影響	小さい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある																																											

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用